

新着資料展—民俗・歴史・天文—

会期：平成24年4月1日～4月30日 場所：博物館1階寄贈品コーナー

4月の寄贈品コーナーは23年度にあらたに収集した資料を展示します。

民俗資料は、21件で総数1000点余りをあらたに受け入れました。とくに市内4軒の旧家から、蔵や物置、母屋などに収められていた生活道具がまとまって寄贈され、質量ともに充実した資料が得られました。また真田神社からは、明治時代の大幟や、市外からの参拝者が奉納した“お幟”が寄贈されました。往事の“真田のお天王さま”の活況を物語る貴重な資料といえます。こうした資料から一部をご紹介します。

歴史資料からは、海軍火薬廠関係資料、神風特攻隊千早隊の鉢巻など、戦前戦中の資料を紹介します。

天文資料からは、毎年観測を続けている太陽の黒点スケッチをはじめ、昨年12月10日に見られた皆既月食の写真や市民の方から寄せられたスケッチをご紹介します。



明治13年に購入されたトオシ(岡崎今井利貞家寄贈)



真田神社のお幟